

特別委員会

行政視察レポート

指定管理者制度特別委員会

岡山県倉敷市
大阪府高槻市

独自の工夫を

指定管理者制度に

倉敷市の指定管理者制度には、アパートを借りる際の敷金のような意味合いを持つ契約保証金を指定管理者から預かり、倒産・撤退などのリスクに対応していること、3月・4月が繁忙期である観光施設などに配慮し、指定期間の区切りを3月31日にこだわらないこととしたこと、施設の性格に応じて指定期間を1〜10年としたこと、障害者等の社会参加・自立支援のため、一定規模以上の施設に障害者等の雇用を義務付けたことなど、独自の工夫が盛り込まれておりました。

高槻市では施設機械設備や返済期間

意見・感想
倉敷市では施設機械設備や返済期間



▲高槻市立市民プール・芝生老人福祉センターを視察

交通環境対策特別委員会

愛知県豊田市
岐阜県岐阜市

官民協力による

一体的な高架下開発

豊田市では、ITSを導入し、さまざまな実験事業を実施してまいりました。道路交通情報センター「みちなびとよた」では、道路交通情報や商業観光・イベントをはじめとする地域情報が提供されています。そのほか、駐車場案内システム高度化事業、電気自動車共同利用の実験など多くの事業を行い、3分の1も実用化には至っていないものの、今後も積極的にチャレンジし、さらなる利便性の向上に努めたいとのことでした。

岐阜市では、岐阜駅区間約600mの鉄道高架下を県、市、鉄道事業者の三者で開発区間を定

め、整備してまいりました。県は森ビル都市企画㈱に依頼し、ワールドデザインシティを、市は剣道や柔道、健康体操ができる運動ルーム、図書館、NPOやボランティアセンターの事務局を、鉄道事業者は鉄道事業者の子会社により商業施設が整備されておりました。

岐阜駅の高架下整備では高架下のみならず、駅前広場、緑地帯、駐輪場がバランスよく配置されておりました。戸田市も環境空間を活かし、魅力ある駅前になりたいです。

意見・感想
岐阜駅の高架下整備では高架下のみならず、駅前広場、緑地帯、駐輪場がバランスよく配置されておりました。戸田市も環境空間を活かし、魅力ある駅前になりたいです。



▲高架下に整備された公共施設ハートフルスクエア-G前にて

※ITS……最先端の情報通信技術を用いて、人と道路と車両とを情報でネットワークすることにより、交通事故、渋滞などの道路交通問題の解決を目的に構築する新しい交通システム。

議会改革特別委員会

北海道登別市
旭川市

広く市民に「見える議会」へ変貌

意見・感想

登別市議会では、委員会活動の充実・強化として、「所管事務調査の開催予定時期」や「条例化に向けた計画」、「市民との協働活動の実施時期」などについて「委員会年間活動計画書」を作成し、実施しています。

なお、特に問題のある案件や、市民が注目している案件については、議員間で自由討議してから採決しているとのことでありました。

また、市民との協働の観点から、市民と議員が1つのテーマについて意見交換を行う「議会フォーラム」を開催し、終了後には報告書を作成し、次年度以降のテーマ設定等について検証しているとのことでありました。

旭川市議会では、全国的にも職員削減が進めら

れている中で、将来を見越しながら議会事務局体制の維持・強化に取り組んでいます。職員2名増を要求したり、情報提供、政策立案に積極的に取り組むことで、市民の議会に対する理解を得ながら議員の要望・改善事項を現実させることは、大切な役割であると認識し、力を入れていきたいと思います。

旭川市では、説明をいただいた局長の議会や議会事務局に対する熱い思いに感銘を受けました。



▲旭川市議会の事務局体制を視察

請願・陳情

……皆さんの意見を市政・議会に反映する手段の一つです！

(請願様式)
(表紙)

○●に関する請願
理由 ○○○○○○○○

紹介議員
○○○●

件名 ○●に関する請願
要旨 ○○○○してください。
理由 ○○○○○○○○

上記のとおり請願いたします。
平成○年○月○日
請願代表者
住所 氏名
電話 他○名

旭川市議会議員 様

議会開会日の3日前までに提出された請願は、その定例会で所管委員会に付託し、審査されます。

次回12月定例会への提出期限は11月21日(金)です。

提出に当たっては、請願の件名・要旨・理由のほか、紹介議員の署名、提出者の住所・氏名を記載し、押印の上、議会事務局に提出

してください。

陳情は、紹介議員の必要はありませんが、議場配布のみの取り扱いとなりますので、ご承知おきください。

電話 048(441)1800 内線524 議事担当へお問い合わせください。



議員研修

「救命のリレー」…目の前の人

去る8月25日、救命に必要な応急手当の方法やAEDの取り扱いを習得するため、議員を対象に「普通救命講習Ⅰ」を開催しました。

講師の戸田市消防本部の職員から、万が一、目の前で人が倒れたとき、救急隊員に引き継ぐまで何をしたらよいか……「119番通報」「応急手当」「高度な救命処置」「高度な救命医療」を、うまくつないで命を助ける「救命のリレー」のスタートは、居合わせた人に



かかっています、との緊迫した説明の後、いざ実習へ突入！

大舞台には慣れているはずなのに、やはり「救命」という重みにいささか腰が引け気味でしたが、終盤には自信を深め、落後者もなく参加者全員が修了証を頂戴することができました。

この講習は、戸田市消防本部で受けることができますので、皆さんもぜひ受講してみたいかがでしょうか。